

## 運用報告書 (全体版)

第2期<決算日 2020年5月15日>

### マシューズ・アジア株式ファンド

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投資／海外／株式
信託期間	2018年5月24日から2028年5月15日までです。
運用方針	信託財産の成長を図ることを目的として、積極的な運用を行います。
主要投資対象	主として、ルクセンブルグ籍外国投資法人「マシューズ・アジア・ファンズ・パシフィック・タイガー・ファンド-I クラスシェア (J P Y) 円建投資証券」(以下「マシューズ・ファンド」といいます。)と「DIAMマネーマザーファンド受益証券」に投資します。
運用方法	主として日本を除くアジア地域に関する株式 <sup>(※1、※2)</sup> へ実質的に投資を行うことで、長期的な値上り益を獲得することをめざします。 ※1 アジア地域に関する株式とは、アジアに所在する企業に限らず、アジアの取引所に上場している企業、売上や利益、保有資産などで50%以上をアジア地域が占める企業、またはアジア各国の政府関連企業などを含みます。 ※2 DR (預託証券) もしくは株式と同等の投資効果が得られる権利を表示する証券および証書等を含みます。 アジア経済の成長の恩恵を受けつつ、景気循環に大きく影響されることなく持続的な収益を生み出すと期待される銘柄を中心に、企業のファンダメンタルズや成長性等を総合的に勘案して投資銘柄を選別しポートフォリオを構築します。 株式の実質的な運用は、マシューズ・インターナショナル・キャピタル・マネジメント・エルエルシーが行います。 マシューズ・ファンドの組入比率は、原則として高位とすることを基本とします。 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。
組入制限	投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への直接投資は行いません。
分配方針	決算日(毎年5月15日。休業日の場合は翌営業日。)に、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益および売買益(評価益を含みます。)等の全額を分配対象額とし、基準価額水準、市況動向等を勘案して、分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は分配を行わない場合があります。

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

コールセンター：0120-104-694

受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで

お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

愛称：パシフィック・タイガー

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「マシューズ・アジア株式ファンド」は、2020年5月15日に第2期の決算を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

アセットマネジメントOne 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2

<http://www.am-one.co.jp/>

# マシューズ・アジア株式ファンド

## ■設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			投 組 資 入 証 比 券 率	純 資 産 額
	(分 配 落)	税 込 分 配 金	期 騰 落 中 率		
(設 定 日) 2018年5月24日	円 10,000	円 -	% -	% -	百万円 9,178
1期 (2019年5月15日)	9,424	0	△5.8	98.2	18,471
2期 (2020年5月15日)	8,371	0	△11.2	96.3	4,974

(注1) 設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示しております。

(注2) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマークを定めておりません。

(注3) 「投資証券組入比率」にはマザーファンドの比率を含みません。

(注4) △ (白三角) はマイナスを意味しています (以下同じ)。

## ■当期中の基準価額の推移

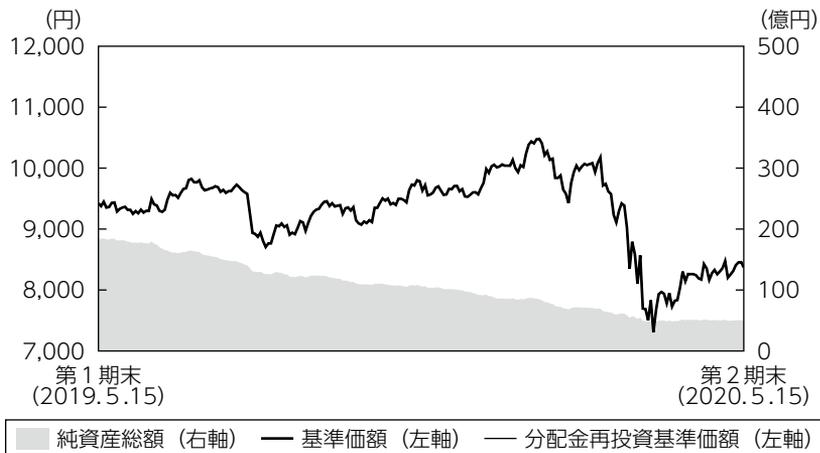
年 月 日	基 準 価 額		投 組 資 入 証 比 券 率
		騰 落 率	
(期 首) 2019 年 5 月 15 日	円 9,424	% -	% 98.2
5 月 末	9,315	△1.2	97.9
6 月 末	9,658	2.5	97.5
7 月 末	9,639	2.3	97.3
8 月 末	9,020	△4.3	98.0
9 月 末	9,356	△0.7	98.0
10 月 末	9,477	0.6	96.8
11 月 末	9,708	3.0	97.7
12 月 末	10,136	7.6	93.5
2020 年 1 月 末	9,646	2.4	96.5
2 月 末	9,574	1.6	96.3
3 月 末	7,783	△17.4	96.7
4 月 末	8,361	△11.3	97.1
(期 末) 2020 年 5 月 15 日	8,371	△11.2	96.3

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 「投資証券組入比率」にはマザーファンドの比率を含みません。

## ■当期の運用経過（2019年5月16日から2020年5月15日まで）

### 基準価額等の推移



第2期首： 9,424円  
 第2期末： 8,371円  
 （既払分配金0円）  
 騰落率： △11.2%  
 （分配金再投資ベース）

- （注1）分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- （注2）分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- （注3）分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- （注4）当ファンドはベンチマークを定めておりません。

### 基準価額の主な変動要因

アジア株式市場が下落し、アジア主要通貨の多くが対円で下落したことから、基準価額は下落しました。国・地域別では、インド、インドネシア、フィリピンなどの組入れが基準価額にマイナス寄与となりました。業種別では、金融や資本財・サービス、不動産などの組入れがマイナス寄与となりました。

### ◆組入ファンドの当作成期間の騰落率

組入ファンド	騰落率
マシューズ・アジア・ファンズーパシフィック・タイガー・ファンドーIクラスシェア（JPY）	△10.8%
D I A Mマネーマザーファンド	△0.1%

- （注）マシューズ・アジア・ファンズーパシフィック・タイガー・ファンドーIクラスシェア（JPY）の騰落率は、分配金を再投資したものとみなして計算したものです。

## 投資環境

当期のアジア株式市場は下落しました。期首は、米中貿易摩擦の深刻化や世界的な景気減速懸念の中、一進一退の動きとなったものの、2020年1月中旬にかけては、米中通商協議の部分合意や、米中の金融緩和を受けて上昇傾向となりました。その後、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大により、株式市場は3月半ばに大幅下落しました。期末にかけては、世界的な新型コロナウイルス感染の収束の兆しや、広範な財政、金融刺激策が相まって、株式市場は値を戻しました。

アジア主要通貨の多くは対円で下落しました。米中貿易摩擦の先行き不透明感と世界的な景気減速懸念の中、一進一退の動きとなったものの、相対的に高金利のインドネシア・ルピア、フィリピン・ペソなどが比較的堅調に推移しました。2020年2月以降は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大に加え、OPEC（石油輸出国機構）プラスでの減産合意が決裂し、原油価格が暴落したことで、リスク資産が全般的に売られ、新興国通貨も大幅に下落しました。

国内短期金融市場では、3ヵ月物国庫短期証券利回りは日銀の金融緩和政策の影響からマイナス圏で推移しました。日銀が黒田総裁の第2期就任以降も「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」を続けており、国債利回りに低下圧力がかかっていることが要因となりました。

## ポートフォリオについて

### ●当ファンド

マシューズ・アジア・ファンズーパシフィック・タイガー・ファンドーIクラスシェア（JPY）の組入比率は高位を維持しました。また、DIAMマネーマザーファンドへの投資を行いました。

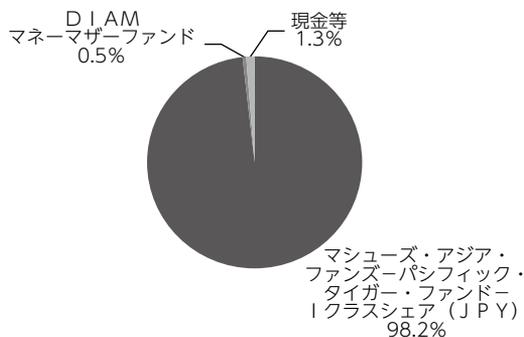
### ●マシューズ・アジア・ファンズーパシフィック・タイガー・ファンドーIクラスシェア（JPY）

アジア経済の成長の恩恵を受けつつ、景気循環に大きく影響されることなく持続的な収益を生み出すと期待される銘柄を中心にポートフォリオを構築しました。セクター別では、内需拡大の恩恵を受ける消費関連やコミュニケーション・サービス、不動産の組入れを高めにしました。国別では、相対的に高い経済成長が見込まれるインドネシアやインド、フィリピン、ベトナムの組入れを高めにしました。当期は中国・香港の銘柄を一部入れ替えました。

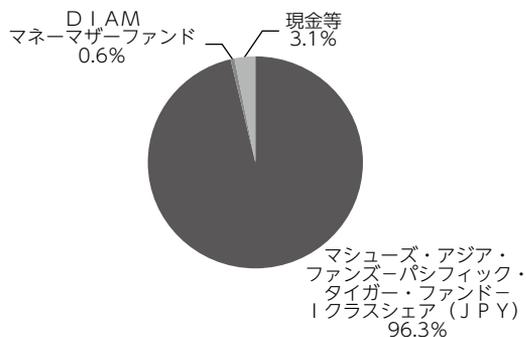
### ●DIAMマネーマザーファンド

残存期間の短い国債や政府保証債、地方債などで運用を行いました。

**ポートフォリオ構成** ※比率は純資産総額に対する割合です。  
**期首 (前期末)**



**期末**



**分配金**

当期の収益分配金につきましては運用実績等を勘案し、無分配とさせていただきます。なお、収益分配金に充てなかった利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

**■分配原資の内訳 (1万口当たり)**

項目	当期
	2019年5月16日 ～2020年5月15日
当期分配金 (税引前)	－円
対基準価額比率	－%
当期の収益	－円
当期の収益以外	－円
翌期繰越分配対象額	－円

(注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金 (税引前)」の額が一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金 (税引前)」の期末基準価額 (分配金込み) に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

(注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益 (含、評価益)」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

## 今後の運用方針

### ●当ファンド

引き続き、マシューズ・アジア・ファンズーパシフィック・タイガー・ファンドーIクラスシェア（J P Y）を高位に組入れることを基本とした運用を行います。また、D I A Mマネーマザーファンドへの投資も行います。

### ●マシューズ・アジア・ファンズーパシフィック・タイガー・ファンドーIクラスシェア（J P Y）

新型コロナウイルスの感染拡大による景気への影響を下支えするため、各国政府、中央銀行は財政・金融政策を相次ぎ発表しており、収束の兆しが見られれば市場センチメントは大きく改善すると考えています。当ファンドでは、アジア経済の成長の恩恵を受けつつ、景気循環に大きく影響されることなく持続的な収益を生み出すと期待される銘柄を中心に、消費関連やヘルスケア、一部の金融セクターの組入れを高めとする方針です。

### ●D I A Mマネーマザーファンド

日銀の物価目標である2%まではまだ距離があるため、当面は金融政策を据え置くと予想されています。今後も公社債を中心に投資を行い、安定的な運用をめざしていきます。

## ■1万口当たりの費用明細

項目	第2期		項目の概要
	(2019年5月16日 ～2020年5月15日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	94円	1.016%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は9,297円です。 投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価 販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価 受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(投信会社)	(30)	(0.328)	
(販売会社)	(61)	(0.655)	
(受託会社)	( 3)	(0.033)	
(b) その他費用 (監査費用)	0 ( 0)	0.003 (0.003)	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
合計	95	1.019	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

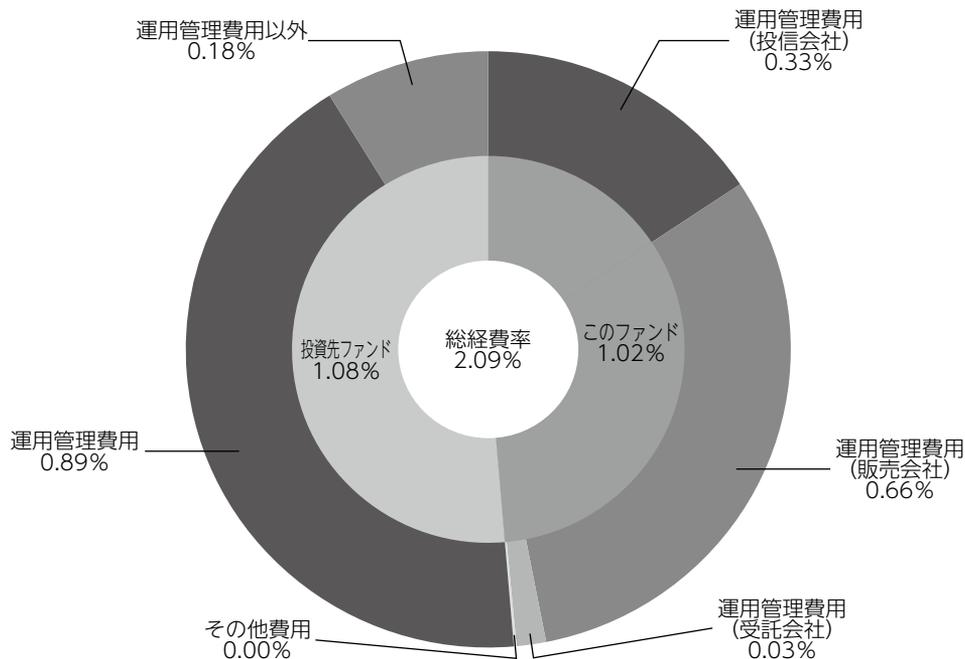
(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く）が支払った費用を含みません。

(参考情報)

◆総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.09%です。



総経費率 (①+②+③)	2.09%
①このファンドの費用の比率	1.02%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.89%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.18%

(注1) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買及び取引の状況 (2019年5月16日から2020年5月15日まで)  
投資証券

		買 付		売 付	
		□ 数	金 額	□ 数	金 額
外国 邦貨 建	マッシュューズ・アジア・ファンズ パシフィック・タイガー・ ファンドーIクラスシェア (JPY)	千□	千円	千□	千円
		81.76281	100,000	11,286.02468	13,030,000

(注) 金額は受渡代金です。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況 (2019年5月16日から2020年5月15日まで)

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
D I A Mマネーマザーファンド	千□	千円	千□	千円
	—	—	69,378	70,000

■利害関係人との取引状況等 (2019年5月16日から2020年5月15日まで)

【マッシュューズ・アジア株式ファンドにおける利害関係人との取引状況等】

期中の利害関係人との取引等はありません。

【D I A Mマネーマザーファンドにおける利害関係人との取引状況等】

期中の利害関係人との取引状況

決 算 期	当 期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	D/C
公 社 債	百万円 518	百万円 203	% 39.2	百万円 11,723	百万円 —	% —

平均保有割合 2.5%

(注) 平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドにかかる利害関係人とは、みずほ証券です。

## ■組入資産の明細

### (1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	期首(前期末)	当 期 末		
	□ 数	□ 数	評 価 額	比 率
	千□	千□	千円	%
マシューズ・アジア・ファンズー パシフィック・タイガー・ ファンドーIクラスシェア(JPY)	15,916.91135	4,712.64948	4,789,465	96.3
合 計	15,916.91135	4,712.64948	4,789,465	96.3

(注) 比率欄は純資産総額に対する比率です。

### (2) 親投資信託残高

	期 首 (前期末)	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千□	千□	千円
D I A M マ ネ ー マ ザ ー ファ ン ド	99,019	29,641	29,901

## ■投資信託財産の構成

2020年5月15日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投 資 証 券	4,789,465	94.5
D I A M マネーマザーファンド	29,901	0.6
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	246,874	4.9
投 資 信 託 財 産 総 額	5,066,241	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨ててあります。%は、小数点第2位を四捨五入しています。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2020年5月15日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	5,066,241,733円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	176,874,088
投 資 証 券(評価額)	4,789,465,666
D I A M マネーマザーファンド(評価額)	29,901,979
未 収 入 金	70,000,000
(B) 負 債	91,435,335
未 払 解 約 金	55,237,702
未 払 信 託 報 酬	36,090,495
そ の 他 未 払 費 用	107,138
(C) 純 資 産 総 額(A - B)	4,974,806,398
元 本	5,943,120,617
次 期 繰 越 損 益 金	△968,314,219
(D) 受 益 権 総 口 数	5,943,120,617口
1 万 口 当 たり 基 準 価 額(C / D)	8,371円

(注) 期首における元本額は19,600,142,139円、当期中における追加設定元本額は178,073,320円、同解約元本額は13,835,094,842円です。

## ■損益の状況

当期 自2019年5月16日 至2020年5月15日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△110,922円
受 取 利 息	104,431
支 払 利 息	△215,353
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△521,570,539
売 券 売 益	450,667,222
売 買 損	△972,237,761
(C) 信 託 報 酬 等	△106,669,435
(D) 当 期 損 益 金(A + B + C)	△628,350,896
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△323,613,314
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△16,350,009
(配 当 等 相 当 額)	(△48,223)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△16,301,786)
(G) 合 計(D + E + F)	△968,314,219
次 期 繰 越 損 益 金(G)	△968,314,219
追 加 信 託 差 損 益 金	△16,350,009
(配 当 等 相 当 額)	(△48,203)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△16,301,806)
繰 越 損 益 金	△951,964,210

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収 益 調 整 金	0
(d) 分 配 準 備 積 立 金	0
(e) 当 期 分 配 対 象 額(a + b + c + d)	0
(f) 1 万 口 当 たり 当 期 分 配 対 象 額	0.00
(g) 分 配 金	0
(h) 1 万 口 当 たり 分 配 金	0

## ■分配金のお知らせ

収益分配金につきましては運用実績等を勘案し、無分配とさせていただきます。

## マシュース・アジア・ファンズーパシフィック・タイガー・ファンドーIクラスシェア（JPY）

当ファンドは「マシュース・アジア株式ファンド」が投資対象とする外国投資証券です。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

形態	ルクセンブルグ籍外国投資法人／外国投資証券（円建て）
主要投資対象	日本を除くアジア地域に関係する株式を主要投資対象とします。
投資態度	<p>①主として、日本を除くアジア地域に関係する株式に投資を行うことで、長期的な値上り益を獲得することをめざします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中国A株または中国B株への投資は、原則として各々10%を上限とします。</li> </ul> <p>②アジア地域に関係する株式とは、アジアに所在する企業に限らず、アジアの取引所に上場している企業、売上や利益、保有資産などで50%以上をアジア地域が占める企業、またはアジア各国の政府関連企業などを含みます。</p>
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> <li>・同一発行体による有価証券への投資は、原則として純資産総額の10%以内とします。</li> <li>・純資産総額の10%を超える借入れは行いません。</li> <li>・有価証券の空売りは行いません。</li> </ul>
投資顧問会社	マシュース・インターナショナル・キャピタル・マネジメント・エルエルシー
管理事務代行会社兼 保管銀行	ブラウン・ブラザーズ・ハリマン（ルクセンブルグ）S.C.A

マシューズ・アジア・ファンズーパシフィック・タイガー・ファンドはルクセンブルグ籍外国投資法人で、2019年3月31日に会計期間が終了し、現地の公認会計士による財務諸表監査を受けて完了しています。以下は、2019年3月31日現在の財務諸表の原文の一部を翻訳・抜粋したものです。なお、クラス分けされたものがないため、シリーズ・トラスト単位（マシューズ・アジア・ファンズーパシフィック・タイガー・ファンド）で掲載しています。シリーズ・トラストは複数のクラスで構成されています。

**損益および純資産変動計算書**  
**2019年3月31日終了の会計年度**

	(米ドル)
<b>期首純資産</b>	<b>561,814,456</b>
<b>収益</b>	
受取配当金（外国源泉徴収税控除後）	13,646,266
受取利息（外国源泉徴収税控除後）	405,106
その他の収益	2
<b>収益合計</b>	<b>14,051,374</b>
<b>費用</b>	
運用報酬および管理事務報酬	7,816,494
所在地事務報酬、事務代行報酬および証券代入手数料	372,405
専門家報酬	321,994
保管決済手数料	339,626
Taxe d'abonnement	468,603
取引費用	1,347,167
その他の費用	196,404
<b>費用合計</b>	<b>10,862,693</b>
<b>正味投資利益／（損失）</b>	<b>3,188,681</b>
投資有価証券売却に係る正味実現利益／（損失）	(12,687,894)
為替先渡契約に係る正味実現利益／（損失）	13,333
外国為替に係る正味実現利益／（損失）	(137,849)
<b>当期正味実現利益／（損失）</b>	<b>(12,812,410)</b>
投資有価証券売却に係る評価益／（損失）の正味増減額	21,191,266
外国為替に係る評価益／（損失）の正味増減額	(37,246)
<b>当期における評価益／（損失）の正味増減額</b>	<b>21,154,020</b>
<b>ファンドの運営による純資産増加額／（減少額）</b>	<b>11,530,291</b>
払込金	923,737,958
償還金	(225,148,567)
分配金支払い	(950,519)
<b>期末純資産</b>	<b>1,270,983,619</b>

## 投資有価証券明細書

証券取引所に上場を承認されている譲渡性有価証券および短期金融市場商品

### 株式

銘柄名	株数	時価 (米ドル)	対純資産比率 (%)
<b>中国／香港</b>			
Ping An Insurance Group Co. of China, Ltd. H Shares	4,396,500	49,275,302	3.88
China Resources Land, Ltd.	10,881,111	48,994,043	3.85
Tencent Holdings, Ltd.	985,600	45,459,496	3.58
Inner Mongolia Yili Industrial Group Co., Ltd. A Shares	10,370,275	45,012,683	3.54
AIA Group, Ltd.	4,080,600	40,675,589	3.20
Hong Kong Exchanges & Clearing, Ltd.	967,000	33,752,153	2.66
China Mobile, Ltd. ADR	631,995	32,423,419	2.55
Alibaba Group Holding, Ltd. ADR	154,300	27,633,010	2.18
China Resources Beer Holdings Co., Ltd.	6,409,086	27,019,132	2.13
Guotai Junan Securities Co., Ltd. H Shares	11,329,400	25,256,785	1.99
Sinopharm Group Co., Ltd. H Shares	5,277,600	22,008,171	1.73
Dairy Farm International Holdings, Ltd.	2,612,400	21,918,036	1.72
Fuyao Glass Industry Group Co., Ltd. H Shares	6,519,200	21,913,696	1.73
Kweichow Moutai Co., Ltd. A Shares	162,120	20,638,069	1.62
iQIYI, Inc. ADR	456,500	10,450,017	0.82
Baidu, Inc. ADR	60,070	9,919,740	0.78
Wise Talent Information Technology Co., Ltd.	3,149,400	9,308,195	0.73
Fuyao Glass Industry Group Co., Ltd. A Shares	1,698,716	6,151,118	0.48
Tasly Pharmaceutical Group Co., Ltd. A Shares	954,305	3,201,754	0.25
		<b>501,010,408</b>	<b>39.42</b>
<b>インド</b>			
ITC, Ltd.	6,596,563	28,326,504	2.23
Housing Development Finance Corp., Ltd.	880,859	25,047,999	1.97
Sun Pharmaceutical Industries, Ltd.	3,457,727	23,932,010	1.88
Kotak Mahindra Bank, Ltd.	1,236,607	23,847,006	1.88
The Tata Power Co., Ltd.	20,906,872	22,292,296	1.75
HDFC Bank, Ltd.	601,756	20,163,527	1.59
Titan Co., Ltd.	981,174	16,188,854	1.27
Container Corp. of India, Ltd.	2,037,755	15,451,934	1.22
GAIL India, Ltd.	2,871,379	14,418,129	1.14
Dabur India, Ltd.	1,256,830	7,416,703	0.58
United Spirits, Ltd.	775,018	6,202,303	0.49
Thermax, Ltd.	310,354	4,352,348	0.34
Just Dial, Ltd.	290,837	2,538,331	0.20
		<b>210,177,944</b>	<b>16.54</b>
<b>韓国</b>			
Naver Corp.	347,723	38,023,570	2.99
Samsung Electronics Co., Ltd.	665,469	26,210,877	2.06
DB Insurance Co., Ltd.	371,377	22,488,538	1.77
Cheil Worldwide, Inc.	783,505	16,710,228	1.32
E-MART, Inc.	71,649	10,861,414	0.86
S-1 Corp.	115,957	10,266,654	0.81
Orion Holdings Corp.	318,140	5,199,099	0.41
Amorepacific Corp.	30,788	5,116,981	0.40
Green Cross Corp.	19,342	2,463,988	0.19
		<b>137,341,349</b>	<b>10.81</b>
<b>インドネシア</b>			
PT Bank Central Asia	14,681,400	28,630,314	2.25
PT Telekomunikasi Indonesia Persero	70,887,700	19,718,429	1.55
PT Indofood CBP Sukses Makmur	25,647,100	16,794,888	1.32
PT Surya Citra Media	74,099,900	8,623,951	0.68
PT Mitra Keluarga Karyasehat	57,528,200	7,877,808	0.62
PT Telekomunikasi Indonesia Persero ADR	177,500	4,815,107	0.38
		<b>86,460,497</b>	<b>6.80</b>

銘柄名	株数	時価 (米ドル)	対純資産比率 (%)
<b>米国</b>			
Yum China Holdings, Inc.	678,400	29,794,624	2.34
Cognizant Technology Solutions Corp. Class A	392,900	28,217,603	2.22
		<b>58,012,227</b>	<b>4.56</b>
<b>台湾</b>			
Delta Electronics, Inc.	5,059,032	26,130,275	2.06
President Chain Store Corp.	1,879,000	18,514,072	1.46
Synnex Technology International Corp.	5,449,311	6,547,182	0.51
		<b>51,191,529</b>	<b>4.03</b>
<b>タイ</b>			
Central Pattana Public Co., Ltd. F Shares	11,471,600	26,509,967	2.08
The Siam Cement Public Co., Ltd. F Shares	783,600	11,909,378	0.94
Kasikornbank Public Co., Ltd. F Shares	1,958,200	11,582,123	0.91
		<b>50,001,468</b>	<b>3.93</b>
<b>フィリピン</b>			
GT Capital Holdings, Inc.	999,766	17,735,327	1.39
SM Prime Holdings, Inc.	22,055,075	16,758,665	1.32
		<b>34,493,992</b>	<b>2.71</b>
<b>スイス</b>			
DKSH Holding AG	556,289	32,154,303	2.53
		<b>32,154,303</b>	<b>2.53</b>
<b>マレーシア</b>			
Public Bank BHD	2,842,550	16,130,753	1.27
IHH Healthcare BHD	7,994,200	11,312,395	0.89
Genting BHD	1,386,950	2,255,811	0.18
IHH Healthcare BHD	126,000	179,561	0.01
		<b>29,878,520</b>	<b>2.35</b>
<b>ベトナム</b>			
Vietnam Dairy Products JSC	3,525,062	20,488,309	1.61
		<b>20,488,309</b>	<b>1.61</b>
<b>日本</b>			
LINE Corp. ADR	276,300	9,589,908	0.76
		<b>9,589,908</b>	<b>0.76</b>
<b>株式合計</b>		<b>1,220,800,454</b>	<b>96.05</b>
<b>証券取引所に上場を承認されている譲渡性有価証券および短期金融市場商品合計</b>		<b>1,220,800,454</b>	<b>96.05</b>
<b>投資有価証券合計</b>		<b>1,220,800,454</b>	<b>96.05</b>
<b>負債控除後の現金およびその他資産</b>		<b>50,183,165</b>	<b>3.95</b>
<b>純資産総額</b>		<b>1,270,983,619</b>	<b>100.00</b>

A Shares：中国A株。上海・香港・ストック・コネクト・プログラムや深セン・香港・ストック・コネクト・プログラムを通じて売買される

ADR：米国預託証券

BHD：公開会社を意味するブルハド (Berhad) の略

F Shares：フォーリン株 (F株)

H Shares：H株。中国本土で登記を行い、香港証券取引所に上場する本土企業の株式

	発行済受益権口数	1口当たり純資産価額 <sup>(*)</sup>
I Acc (U S D)	44,747,220	18.58
I Dist (U S D)	989,686	11.42
A Acc (U S D)	1,349,882	17.04
I Acc (G B P)	6,226,073	21.38
I Dist (G B P)	2,290,220	14.68
A Acc (G B P)	49,499	20.45
I Acc (J P Y)	17,035,402	1,207.93

\*各シェアクラスの通貨単位

※マシュエズ・アジア・ファンズーパシフィック・タイガー・ファンドは複数のクラスで構成されています。  
上記クラスのI Acc (J P Y) は、マシュエズ・アジア株式ファンドが投資するクラスです。

# DIAMマネーマザーファンド

## 運用報告書

第11期（決算日 2020年4月6日）

（計算期間 2019年4月6日～2020年4月6日）

DIAMマネーマザーファンドの第11期の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2009年10月29日から無期限です。
運用方針	安定した収益の確保をめざします。
主要投資対象	国内発行体の公社債、転換社債、ユーロ円債、資産担保証券ならびにCD、CP、コールローン等の国内短期金融資産を主要投資対象とします。
主な組入制限	株式への投資割合は、純資産総額の10%以下とします。 外貨建て資産への投資は行いません。

### ■最近5期の運用実績

決算期	基準価額		債券 組入比率	新株予約権 付社債 (転換社債)	債券 先物比率	純資産 総額
	円	騰落 中率				
7期(2016年4月5日)	10,098	0.1	80.6	—	—	百万円 3,158
8期(2017年4月5日)	10,104	0.1	71.2	—	—	1,045
9期(2018年4月5日)	10,099	△0.0	71.1	—	—	1,030
10期(2019年4月5日)	10,098	△0.0	79.4	—	—	16,167
11期(2020年4月6日)	10,089	△0.1	69.3	—	—	1,139

(注1) 債券先物比率は、買建比率－売建比率です。

(注2) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指標を定めておりません。

(注3) △(白三角)はマイナスを意味しています(以下同じ)。

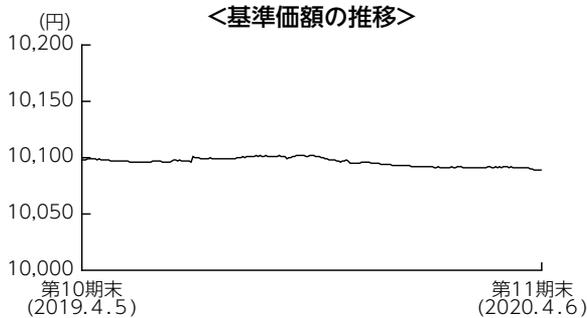
## ■当期中の基準価額の推移

年 月 日	基 準 価 額		債 組 入 比	券 率	新 株 予 約 権 付 社 債 ( 転 換 社 債 ) 組 入 比 率	債 先 物 比	券 率
	円	騰 落 率					
(期 首) 2019年 4 月 5 日	10,098	% -		% 79.4		% -	% -
4 月 末	10,097	△0.0		79.4	-	-	-
5 月 末	10,096	△0.0		79.4	-	-	-
6 月 末	10,097	△0.0		78.0	-	-	-
7 月 末	10,099	0.0		74.6	-	-	-
8 月 末	10,101	0.0		74.6	-	-	-
9 月 末	10,102	0.0		74.8	-	-	-
10 月 末	10,097	△0.0		73.9	-	-	-
11 月 末	10,094	△0.0		73.9	-	-	-
12 月 末	10,092	△0.1		73.3	-	-	-
2020年 1 月 末	10,092	△0.1		71.3	-	-	-
2 月 末	10,091	△0.1		69.9	-	-	-
3 月 末	10,089	△0.1		69.3	-	-	-
(期 末) 2020年 4 月 6 日	10,089	△0.1		69.3	-	-	-

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 債券先物比率は、買建比率-売建比率です。

## ■当期の運用経過（2019年4月6日から2020年4月6日まで）



### 基準価額の推移

当期末の基準価額は10,089円となり、前期末比で0.09%下落しました。

### 基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主としてわが国の短期公社債に投資し、安定した収益の確保をめざした運用を行いました。日銀のマイナス金利政策の影響が大きく基準価額は前期末比で下落して期末を迎えました。

### 投資環境

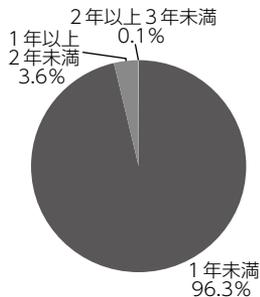
国内短期金融市場では、3ヵ月物国庫短期証券利回りは日銀の金融緩和策の影響からマイナス圏で推移しました。日銀が黒田総裁の第2期就任以降も「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」を続けており、国債利回りには低下圧力がかかっていることが要因となりました。一方、国債を除く債券については、プラス利回りに対するニーズも強いことから、0%前後の利回りに張り付いた状態になりました。

### ポートフォリオについて

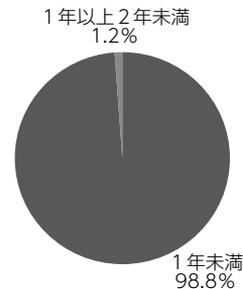
残存期間の短い国債や政府保証債、地方債などで運用を行いました。

【運用状況】 ※比率は組入債券の時価評価額に対する割合です。

### ○残存年限別構成比 期首（前期末）



### 当期末



### 今後の運用方針

引き続き短期公社債などを中心に投資を行い、安定した収益の確保をめざします。市場環境によっては、目標とする運用ができない場合があります。

## ■ 1万口当たりの費用明細

計算期間中に発生した費用はありません。

## ■ 売買及び取引の状況 (2019年4月6日から2020年4月6日まで)

### 公社債

		買 付 額	売 付 額
国 内	国 債 証 券	千円 300,183	千円 11,723,868 (500,000)
	地 方 債 証 券	15,223	— (107,360)
	特 殊 債 券	—	— (21,000)

(注1) 金額は受渡代金です (経過利分は含まれておりません)。

(注2) ( ) 内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

## ■ 利害関係人との取引状況等 (2019年4月6日から2020年4月6日まで)

期中の利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ■ 組入資産の明細

### 公社債

#### (A) 債券種類別開示

#### 国内 (邦貨建) 公社債

区 分	当 期 末				残 存 期 間 別 組 入 比 率		
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	う ち B B 格 以 下 組 入 比 率	5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
					%	%	%
国 債 証 券	千円 700,000	千円 700,395	% 61.5	% —	% —	% —	% 61.5
地 方 債 証 券	43,470	43,649	3.8	3.8	—	—	3.8
特 殊 債 券	45,000	45,270	4.0	—	—	—	4.0
合 計	788,470	789,314	69.3	3.8	—	—	69.3

(注1) 組入比率は、期末の純資産総額に対する評価額の比率であり、小数点第2位を四捨五入しています。

(注2) 無格付銘柄については、BB格以下に含めて表示しています。

## (B) 個別銘柄開示

## 国内（邦貨建）公社債銘柄別

銘柄	当		期		末									
	利	率	額	面	金	額	評	価	額	償	還	年	月	日
<b>(国債証券)</b>														
388回	利付	国庫債券	(2年)	0.1000	100,000	100,025	2020/05/15							
389回	利付	国庫債券	(2年)	0.1000	300,000	300,108	2020/06/01							
391回	利付	国庫債券	(2年)	0.1000	200,000	200,162	2020/08/01							
392回	利付	国庫債券	(2年)	0.1000	100,000	100,100	2020/09/01							
小		計		—	700,000	700,395	—							
<b>(地方債証券)</b>														
27年度	2回	千葉県公募公債	0.1770	14,670	14,672	2020/05/25								
27年度		京都府京都みらい債	0.1000	13,800	13,794	2020/09/02								
474回		名古屋市公募公債 10年	1.3100	15,000	15,181	2021/03/19								
小		計		—	43,470	43,649	—							
<b>(特殊債券)</b>														
112回		政保日本高速道路保有・債務返済機構	1.1000	30,000	30,108	2020/07/31								
117回		政保日本高速道路保有・債務返済機構	1.0000	6,000	6,030	2020/09/30								
133回		政保日本高速道路保有・債務返済機構	1.3000	5,000	5,070	2021/04/30								
137回		政保日本高速道路保有・債務返済機構	1.2000	4,000	4,060	2021/06/30								
小		計		—	45,000	45,270	—							
合		計		—	788,470	789,314	—							

## ■投資信託財産の構成

2020年4月6日現在

項目	当		期		末
	評	価	額	比	率
公	社		債	千円	%
				789,314	69.3
コーポレート・ローン等、その他				350,454	30.7
投資信託財産総額				1,139,769	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2020年4月6日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	1,139,769,563円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	350,041,819
公 社 債(評価額)	789,314,782
未 収 利 息	319,264
前 払 費 用	93,698
(B) 負 債	-
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	1,139,769,563
元 本	1,129,674,818
次 期 繰 越 損 益 金	10,094,745
(D) 受 益 権 総 口 数	1,129,674,818口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,089円

(注1) 期首元本額 16,010,803,187円  
 追加設定元本額 44,692,321円  
 一部解約元本額 14,925,820,690円

(注2) 期末における元本の内訳

クルーズコントロール	990,000,991円
DIAM新興国ソブリンオープン通貨選択シリーズ<円コース>	870,000円
DIAM新興国ソブリンオープン通貨選択シリーズ<豪ドルコース>	530,000円
DIAM新興国ソブリンオープン通貨選択シリーズ<南アフリカランドコース>	70,000円
DIAM新興国ソブリンオープン通貨選択シリーズ<ブラジルレアルコース>	10,530,000円
DIAM新興国ソブリンオープン通貨選択シリーズ<中国元コース>	149,716円
ネット証券専用ファンドシリーズ 新興市場日本株 レアル型	103,986円
DIAM グローバル・ハイイールド・ボンド・ファンド 資源国通貨バスケットコース	4,486,988円
DIAM グローバル・ハイイールド・ボンド・ファンド ブラジルレアルコース	4,586,699円
DIAM グローバル・ハイイールド・ボンド・ファンド 円コース	997,109円
DIAM新興国ソブリンオープン通貨選択シリーズ<米ドルコース>	5,972円
USストラテジック・インカム・ファンドAコース (為替ヘッジあり)	993,740円
USストラテジック・インカム・ファンドBコース (為替ヘッジなし)	1,987,479円
DIAM-ジャナス グローバル債券コアプラス・ファンド<DC年金>	9,935円
みずほジャパン・アクティブ・ストラテジー (通貨選択型) 円コース	9,925円
みずほジャパン・アクティブ・ストラテジー (通貨選択型) 米ドルコース	9,925円
みずほジャパン・アクティブ・ストラテジー (通貨選択型) 豪ドルコース	9,925円
みずほジャパン・アクティブ・ストラテジー (通貨選択型) メキシコペソコース	9,925円
みずほジャパン・アクティブ・ストラテジー (通貨選択型) トルコリラコース	9,925円
みずほジャパン・アクティブ・ストラテジー (通貨選択型) ブラジルレアルコース	9,925円
USストラテジック・インカム・ファンド (年1回決算型) ヘッジあり	9,924円
USストラテジック・インカム・ファンド (年1回決算型) ヘッジなし	9,924円
マシューズ・アジア株式ファンド	59,376,493円
One世界分散セレクト (Aコース)	99,040円
One世界分散セレクト (Bコース)	99,040円
One世界分散セレクト (Cコース)	99,040円
世界8資産リスク分散バランスファンド (目標払出し型)	99,109円
リスクコントロール型ETF分散投資ファンド (適格機関投資家限定)	54,500,083円
期末元本合計	1,129,674,818円

## ■損益の状況

当期 自2019年4月6日 至2020年4月6日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	4,879,508円
受 取 利 息	5,642,396
支 払 利 息	△762,888
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△8,301,781
売 買 益	43,245
売 買 損	△8,345,026
(C) 当 期 損 益 金(A+B)	△3,422,273
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	156,380,359
(E) 解 約 差 損 益 金	△143,271,020
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	407,679
(G) 合 計(C+D+E+F)	10,094,745
次 期 繰 越 損 益 金(G)	10,094,745

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。